



昭和三十五年十二月二十二日 參議院會議錄追録 審查報告書(第七号参照)

後政府が十分検討を加え適当に措置されんことを強く要望する。

につき更に検討すべきである。二、昭和三十二年三月三十日ににおいて、いわゆる高学歴は正が行なわれたが、昭和三十二年四月一日以後の新制大学卒による資格取得

者並びに昭和十八年度以降青年学校本科及び昭和十九年度以降青年師範学校の卒業者に対しても速かに検討の上善処すべきである。  
三、(イ) 行政職俸給表(一)と、医療

表(一)と(二)のそれぞれの間に  
は、これを区分するには種々  
の問題もあるので政府は、こ  
の点につき検討せられたい。

(四) 科学技術振興の基本方針に沿い得るよう、科学技術系統の職員の給与に対し、改善を行なう必要ありと認められるので、政府はこの点につき速か

四、地方公務員の給与の改定にあたつては、地方財政の実情に鑑み、その財源措置について、政府は適正な措置を講ぜられたい。

## 審査報告書

右多數をもつて可決すべきものと認  
決した。よつて要領書を添えて、報  
告する。

内閣委員長 吉江  
参議院議長 松野鶴平殿  
勝保

本法律案は一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、特別職の職員の給与の額を一般職の職員に準じて、改正しようとするものであつて、その措置は

わね妥当と認める。

費の不用額を差し引き、本年度補正予算に八億五千万円計上されいる。

審査報告書  
防衛庁職員給与法の一部を改正する法律案  
右多數をもつて可決すべきものと議決した。よつて要領書を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月二十日

内閣委員長 吉江 勝保  
参議院議長 松野鶴平殿

一、委員会の決定の理由  
本法律案は、一般職に属する國家公務員の俸給月額の改定等に準じて、防衛庁職員の俸給月額等を改定し、初任給調整手当を支給できるようにするとともに、俸給の支給に関する規定等を改正しようとするものであつて、その措置はおむね妥当と認める。

二、費用  
本法律案に伴う費用は本年度約四十一億円であつて、人件費の不適用額を差し引き、本年度補正予算に三十億九千万円計上される。と議決した。よつて要領書を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月二十一日

議院運営委員長 斎藤 昇  
参議院議長 松野鶴平殿

要領書  
国会議員の秘書の給料等に関する法律の一部を改正する法律案  
右法律に一致をもつて可決すべきものと議決した。よつて要領書を添えるもので、妥当な措置と認める。

二、費用  
本法律案は、特別職の職員の例により国会議員の秘書の給料を増額し、かつ災害補償制度を整備するもので、妥当な措置と認める。

二、費用  
本法律案施行に要する経費は、年間

約六千二十一万四千元であつて、本年度分については昭和三十五年度補正予算に計上すみである。

審査報告書(運輸委員会第一号)の、内閣に送付するを要するもの、第七号 国鉄貨物駅の集約化反対に関する請願 第八号 国鉄信楽、柳ヶ瀬両線存置に関する請願 第九号 国鉄柳ヶ瀬線等存置に関する請願 第六二号 長野県を中心とする国鉄輸送力強化に関する請願 第六三号 長野県松本空港設置促進に関する請願 第一五六号 本州間補助航路開設に関する請願 右の通り審査決定した。よつて報告する。

昭和三十五年十二月二十日

運輸委員長 三木與吉郎  
参議院議長 松野鶴平殿

審査報告書(農林水産委員会第一号)の、議院の会議に付するを要するもの、内閣に送付するを要するもの。

第一〇号、第一一号、第二六八号 政府買入れ米包装容器に紙袋等採用に関する請願(別紙意見書案添付)

第一八号、第一九号 政府買入れ米包装容器に麻袋採用の請願(別紙意見書案添付)

第二〇号、第二一号、第二二号、第二三三号、第二四四号、第二五号、第二六号、第二七号、第二八号、第二九号、第三〇号、第三一号、第三二号、第三三号、第三四号、第三五号、第三六号、第三七号、第三八号、第四〇号、第四一号、第四二号、第四三号、第四四号、第四五号、第四六号、第四七号、第四八号、第四九号、第

指置法制定促進等に関する請願  
第一一九九号 小団地開発整備予算増額に関する請願  
第二〇一号 道前道後平野水利総合開発事業幹線水路変更延長等に関する請願  
第二〇二号 蚕桑業基本対策に関する請願  
第二〇三号 熊本県三角港に門司植物防疫所出張所設置の請願  
右の通り審査決定した。よつて報告する。  
昭和三十五年十二月二十日  
農林水産  
委員長 藤野 繁雄  
参議院議長松野鶴平殿  
意見書案  
政府買入れ米包装容器に紙袋等採用に関する請願(第一〇号、第一一号、第二六八号)  
右の請願は農業における生産過程の近代化が一方で急速に進んでいるにもかかわらず、包装荷造りのみが旧態依然としたかたちをとどめており、それが農業の機械による労働節約、技術の発展の中ではなお農民の重労働をしていている。幸いにも食糧庁においては昭和三十三年産米以来の政府委託とう精米包装については紙袋を、又余剰米の供出については麻袋の使用を考案されたことは極めて適切な措置として敬意を表するものであるが、今もつて政府買入され玄米の統へについては依然として俵さまに限定されていることとは、はなはだ遺憾であるから、農産物検査法施行規則の一部をすみやかに改正し俵さまのはか紙袋、麻袋等の使用をも種々的に認め農民が自由に選択しうる制度を確立せられたいとの趣旨であつて、内閣は、米穀の包装については、支障のない限り、麻袋及び紙袋をも使用するものとし、しかして、麻袋及び紙袋の使用に当つては、呑等薬加工品の生産者の経済等に及ぼす影響の防止に對

昭和三十五年十二月二十一日 参議院会議録追録 審査報告書(第八号参照)

<p>し、できるだけ努力された。</p> <p>昭和三十五年十二月 日</p> <p>内閣総理大臣池田勇人殿</p> <p>意見書案</p> <p>政府買入れ米包装容器に麻袋採用の請願(第一八号、第一九号)</p> <p>右の請願は、政府買入れ米の包装方法について、昭和十九年以来農民みずから農業經營を通じ、民間で可能なかぎりの試験研究が行なわれた結果、麻袋、紙袋等を採用し、農家の好むところに従つて自由に選択できるよう農産物検査法施行規則の一部を改正する運動が行なわれてきたが、さいわい食糧局が昭和三十年に於いて各包装容器ごとの長期貯蔵試験(三年間)を実施し、引き昭和三十年米の委任精米包装については、紙袋、また余剩米には麻袋の使用を考案されたにもかかわらず、いまだに認められないことは理解に苦しむものであり、神武以来の旧態依然たる儀、かまづのみに依存してある現状は極めて遺憾であるから、包装作業に多くの労力を要せぬ、収容力、輸送力等にもすぐれた利点をもつ麻袋の使用を積極的に認め、農民が自由に選択しうる制度を確立せられたいとの趣旨であつて、内閣は、米穀の包装については、支障のない限り、麻袋及び紙袋をも使用するものとし、なお、呑の使用的袋の使用に当つては、呑等薬加工品の生産者の経済等に及ぼす影響の防止に対し、できるだけ努力された。</p> <p>昭和三十五年十二月 日</p> <p>參議院議長 松野鶴平</p> <p>内閣総理大臣池田勇人殿</p>
--

<p>第三号 原爆被災者援護対策強化に関する請願</p> <p>第五五号 長野県に精神薄弱者援護施設設置に関する請願</p> <p>第五六号 らい予防事業に関する請願</p> <p>第五八号 長野県に公共職業訓練所増設に関する請願</p> <p>第八五号 母子福祉資金貸付金の貸付限度額引上げに関する請願</p> <p>第八八号、第一四一号 戰傷病者のための単独法制定に関する請願</p> <p>第八九号 小児マヒ予防対策促進に関する請願</p> <p>第一〇一号、らい療養所の医師充員対策等に関する請願</p> <p>第一〇八号 国立療養所菊池恵楓園施設整備に関する請願</p> <p>第一一三号 戰争犠牲者援護の立法化に関する請願</p> <p>第一一五号 災害対策事業労務者の方石手当実現対策事業費国庫補助増額に関する請願</p> <p>第一一六号 失業対策事業費国庫付費国庫負担増額等に関する請願</p> <p>第一一七号 看護婦の待遇改善に関する請願</p> <p>第一一九号 国民健康保険療養給付費国庫負担増額等に関する請願</p> <p>第一二〇号 四急失業対策法改正等に関する請願</p> <p>第一二〇五号 緊急就労対策事業日雇労働者の待遇改善に関する請願</p> <p>第一二〇六号、第二〇七号 原爆被害者救援対策に関する請願</p> <p>第一二一八号 国立病院等の給食費引上げに関する請願</p> <p>第一二三〇号 精神薄弱者対策促進に関する請願</p> <p>第一二五〇号 駐留軍関係離職者対策に関する請願</p> <p>第一二五一号 炭鉱離職者対策に関する請願</p> <p>第一二五二号 労対策事業費増額に関する請願</p>
--

<p>第二一五三号 炭鉱離職者対策事業の拡大措置等に関する請願</p> <p>昭和三十五年十二月二十日</p> <p>参議院議長 松野鶴平殿</p> <p>委員長 吉武 恵市</p> <p>審査報告書(建設委員会第一号)</p> <p>第五号 滋賀県野州川の直轄河川編入に関する請願</p> <p>第六号 国道一六一号线の一级国道昇格に関する請願</p> <p>第六号 山形県笛ヶ谷トンネルを有料道路方式として開設する請願</p> <p>第六五号 二級国道清水上田線第一級国道昇格に関する請願</p> <p>第六五号 地方道岩手県久慈市、秋田県十和田町間の二级国道指定促進に関する請願</p> <p>第一三二号 住宅建設促進に関する請願</p> <p>第一三八号 新道路整備五箇年計画完全成立等に関する請願</p> <p>第一三九号 住宅建設促進に関する請願</p> <p>第一一八二号 京都府京北町の風水害復旧工事に関する請願</p> <p>第一一五七号 北海道における海岸侵食防止対策促進に関する請願</p> <p>昭和三十五年十二月二十日</p> <p>建設委員長 稲浦 鹿藏</p> <p>参議院議長松野鶴平殿</p> <p>審査報告書(第八号参照)</p> <p>昭和三十五年十二月二十一日</p> <p>大蔵委員長 杉山 昌作</p> <p>参議院議長松野鶴平殿</p>
---

<p>第二一五三号 炭鉱離職者対策事業の拡大措置等に関する請願</p> <p>昭和三十五年十二月二十一日</p> <p>参議院議長 松野鶴平殿</p> <p>委員長 吉武 恵市</p> <p>審査報告書(第八号参照)</p> <p>昭和三十五年十二月二十一日</p> <p>大蔵委員長 杉山 昌作</p> <p>参議院議長松野鶴平殿</p> <p>要領書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>本法律案は、英領ナイジエリヤの法律案について、その事前売渡申込に基づいて政府に米穀を売り渡したものの所得税を軽減しようとするものであつて、適当な措置と認められる。</p> <p>アベルギー領コンゴの独立とともに、「在外公館の名称及び位置を定める法律」を改正して、在外公館の給与を改正する法律を定めた。これに勤務する外務公務員の給与に関する法律に所要の改正を加えるもので、妥当な措置と認めた。</p> <p>二、費用</p> <p>本法実施に要する経費として、昭和三十五年度予算に四百九万三千円を計上済である。</p> <p>審査報告書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>本法律案は、食糧管理特別会計の運営に円滑にするため、食糧証券等の限度額を法律で規定することをやめ、予算をもつて国会の議決を経ることにようとするとのであつて、適当な措置と認める。</p> <p>二、費用</p> <p>本法律案は、一般の政府職員の給与改定に伴い、これに對応して、裁判官の給与を改定しようとするものである。おおむね妥当な措置と認める。</p> <p>二、費用</p> <p>本法の施行に要する費用は、平成五年度七億一千三百九十七万円であつて、本年度三億五千六百九十八万五千円のうち、三億三千七百三万八千円は、本年度補正予算に掲げられている。</p> <p>審査報告書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>本法の施行に要する費用は、平成五年度七億一千三百九十七万円であつて、本年度三億五千六百九十八万五千円のうち、三億三千七百三万八千円は、本年度補正予算に掲げられている。</p>
---

<p>第二一五三号 炭鉱離職者対策事業の拡大措置等に関する請願</p> <p>昭和三十五年十二月二十一日</p> <p>参議院議長 松野鶴平殿</p> <p>委員長 吉武 恵市</p> <p>審査報告書(第八号参照)</p> <p>昭和三十五年十二月二十一日</p> <p>外務委員長 木内 四郎</p> <p>参議院議長松野鶴平殿</p> <p>要領書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>この法律案は、英領ナイジエリヤの法律案について、その事前売渡申込に基づいて政府に米穀を売り渡したものの所得税を軽減しようとするものであつて、適当な措置と認められる。</p> <p>アベルギー領コンゴの独立とともに、「在外公館の名称及び位置を定める法律」を改正して、在外公館の給与を改正する法律を定めた。これに勤務する外務公務員の給与に関する法律に所要の改正を加えるもので、妥当な措置と認めた。</p> <p>二、費用</p> <p>本法施行のため、別に費用を要しない。</p> <p>審査報告書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>本法律案は、英領ナイジエリヤの法律案について、その事前売渡申込に基づいて政府に米穀を売り渡したものの所得税を軽減しようとするものであつて、適当な措置と認められる。</p> <p>アベルギー領コンゴの独立とともに、「在外公館の名称及び位置を定める法律」を改正して、在外公館の給与を改正する法律を定めた。これに勤務する外務公務員の給与に関する法律に所要の改正を加えるもので、妥当な措置と認めた。</p> <p>二、費用</p> <p>本法の施行に要する費用は、平成五年度七億一千三百九十七万円であつて、本年度三億五千六百九十八万五千円のうち、三億三千七百三万八千円は、本年度補正予算に掲げられている。</p> <p>審査報告書</p> <p>委員会の決定の理由</p> <p>本法の施行に要する費用は、平成五年度七億一千三百九十七万円であつて、本年度三億五千六百九十八万五千円のうち、三億三千七百三万八千円は、本年度補正予算に掲げられている。</p>
---

決した。よつて要領書を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月二十一日

法務委員長 松野鶴平殿

要領書

一、委員会の決定の理由

本法律案は、一般の政府職員の給与改定に伴い、これに対応して検察官の給与を改定しようとするものであつて、おおむね妥当な措置と認める。

二、費用

本法律の施行に要する費用は、平年度四億七千五百二十六万二千円であつて、本年度二億三千七百六十三万一千円のうち二億七百五十二万八千円は、本年度補正予算に掲上されている。

三、委員会の決定の理由

本法律案は、裁判所職員定員法の一部を改正する法律案

右全会一致をもつて可決すべきものと議決した。よつて要領書を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月二十一日

審査報告書

裁判所職員定員法の一部を改正す

る法律案

右全会一致をもつて可決すべきものと議決した。よつて要領書を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月二十一日

審査報告書

文教委員長 北畠 教真  
代理理事 長松野鶴平殿

要領書

二、費用

追加予算により増額された地方交付税交付金三百五十七億余円は、昭和三十一年度交付税及び譲り受け税配付金特別会計に計上されいる。

二、費用

の規定を設けようとするものであつて、適当な措置と認める。

る。

二、費用

のであつて、適当な措置と認められる。

る。

二、費用

の規定を設けようとするものであつて、適当な措置と認める。

る。

二、費用

の規定を設けようとするものであつて、適当な措置と認める。

る。

二、費用

の規定を設けようとするものであつて、適當な措置と認める。

る。

二、費用

本法施行に伴い、海外経済協力基金の資本金として、経済基盤強化のための資金及び特別の法人の法律に関する法律（昭和三十三年法律第六百六十九号）第十条第三号の規定により、政府から日本輸出入銀行に対し出資されていた五十億円並びにその運用益（昭和三十年度政府関係機関予算中日本輸出入銀行予算に計上されている。）が充当されることとなる。

域において、わが国が経済協力を実行ならることによりその地域の産業の開発に寄与することが要請されている現状にかんがみ、その開発に必要な資金を日本輸出銀行を通じて金融機関から供給を受けることが困難なものの供給の円滑化等を図るため、海外経済協力基金を設立し、もつて海外経済協力を促進しようとするものであつて、適当な措置と認めた。

なお、別紙の附帯決議を行なつた。

する改正法律が施行されるまでの間に支給される給与所得及び退職所得についてすみやかに減税の効果が及ぶようにするために、これ等の所得に対する源泉徴収の所得税額を軽減する所得税法の特例を設けるようとするものであつて、適当な措置と認める。

## 二、費用

本法施行に伴う租税の減収見込額は、昭和三十五年度約五十八億円である。

### 海外経済協力基金法案

右全会一致をもつて可決すべきものと議決した。よつて要領書を添え付、報告する。

昭和三十五年十二月二十二日

商工委員長 初木 亨弘

附帶決議  
政府は、海外経済協力基金が、よその目的とするに従い、投融資の選定を誤まらず、債権の保全に遺憾なきを期し、いやも資金が放慢に流れ、ひいては当事国間の親善を害するが如き事態の生じざるよう本法の趣旨の具現のため適切な業務運営につき指導すべきである。

第一一〇号 特殊教育振興充実  
に関する請願  
第一一一号 特殊学校寄宿舎整備等に關する請願  
務職員の勤務条件改善等に關する請願  
第一二五号 愛媛大学工学部の統合整備等に關する請願  
第一四七号 新潟大学教育学部校舎改築促進に關する請願  
第一四八号 福岡県玄海町立岬小学校の防音施設施工に關する請願  
参議院議長松野鶴平殿  
審査報告書(法務委員会第一号)  
議院の會議に付するを要するもの。  
一、内閣に送付するを要するもの。  
第二号 滋賀刑務所移転促進に関する請願  
第三号 第二〇八号 大分地方裁判所庄倉舍改築促進に關する請願  
第一二〇九号、第一二一〇号、第一一二号、第一二二号、第一二三号、第一二四号、第一二五号、第一二六号、第一二七号、第一二八号、第一二九号、第一二一〇号、第一二一一号、第一二二二号、第一二三三号、第一二四四号、第一二五八号、第一二五九号、第一二六〇号 裁判所法附則第三項改正に關する請願  
昭和三十五年十二月二十一日  
文教委員長 北畠 代理理事 教真  
参議院議長松野鶴平殿  
右の通り審査決定した。よつて報告書とする。  
昭和三十五年十二月二十一日  
法務委員長 松村 秀逸  
参議院議長松野鶴平殿  
審査報告書(遞信委員会第一号)  
議院の會議に付するを要するもの。  
第一一九号 郵便物遅配解消に關する請願

右の通り審査決定した。よつて報告する。  
昭和三十五年十二月二十二日  
審査報告書（地方行政委員会第一号）  
参議院議長松野鶴平殿  
（遞信委員長 鈴木 恭一）  
一、内閣に送付するを要するもの。  
一、議院の会議に付するを要するもの。  
第一七号 水害を受けた市町村に対する起債の特別措置の請願  
第六六号 市町村職員の給与基準は正に關する請願  
第一九六号 市町村立全日制高等学校教職員の退職手当算定基礎勤続年限全国通算に関する請願  
昭和三十五年十二月二十二日  
地方行政委員長 増原 恵吉  
参議院議長松野鶴平殿  
昭和三十五年十二月二十二日  
予算委員長館 哲二  
参議院議長松野鶴平殿  
要領書

二、費用  
（一）審査報告書  
（二）正規機関職員定員法等の一部を改  
正する法律案は、昭和三十五年度に  
於ける各行政機関の事業予定計画  
に即応して事務量の増加に伴い八  
千八人を増加し、一方業務の縮少  
に伴い九百八十三人を減少して差  
し引き七千二十五人の増員を行な  
い、更に定員外常勤職員五千名を  
定員内職員に繰入れをしようとする  
ものであつて、その措置は妥当  
しては、租税及び印紙収入の自然  
増収見込額千五百七十二億二千百  
万円から明年一月から実施予定の  
所得税減税による年度末減收分五  
十八億二千万円を差し引いた千五  
百四十四億一千六百万円を充てること  
とし、また昭和三十五年度特別  
会計予算補正（特第1号）は、  
一般会計予算補正及び公務員の給  
与改善に関連して、二十一の特別  
会計について、所要の補正を行な  
おうとするものであり、いずれも  
必要已むを得ない措置と認める。

と認めるが、なお別紙の附帯決議を行なつた。

二、費用  
本法律案に伴う費用は、約四億四千万円である。本年度予算に計上されている。

附帯決議

内閣委員会は、次の三点につき今後政府が一定検討を加え適切な措置をとることを強く要望する。

一、政府は本法により定員外職員を定員に編入するに当り、その者の身分、職種のみによらず、その者の在職期間の長短にも留意して選考せられたい。

二、今回、本法により定員に編入れられなかつた残余の定員外職員についても、その定員内編入れが実現するよう予算上及び立法上の措置を講ぜられたい。

三、郵政省に於ては、今回の改正を以ても猶業務の渋滞を来す恐れがあるので、政府は三十六年度に於て速かに業務量に見合ひ合理的な定期員を確保し以て業務の円滑な運営を期するよう善処せられたい。

右決議する。

審査報告書

総理府設置法の一部を改正する法律案

内閣委員長 松野鶴平殿 吉江 勝保

昭和三十五年十二月二十二日

二、費用  
本法律案に伴う費用は、本年度分は既定予算の範囲内で賄う。

審査報告書(大蔵委員会第一号)

一、内閣に送付するを要するもの。  
二、内閣に送付するを要するもの。  
三、内閣に送付するを要するもの。

第六四号 厚生年金還元融資による労働者住宅建設促進の請願

第九三号、第一一五号、第一一六号、第一三二号、第一三七号、第一四〇号、第一七五号、第一五七号、第二六一号、第二六二号、たばこ販売手数料引上げに関する請願

第一六二号、第二四四号、爆沈した大神丸の損害補償に関する請願

第一八六号、葉たばこ収納価格引上げ等に関する請願

第一六二号、第二四四号、爆沈した大神丸の損害補償に関する請願

第一八六号、葉たばこ収納価格引上げ等に関する請願

第一六二号、第二四四号、爆沈した大神丸の損害補償に関する請願

第一八六号、葉たばこ収納価格引上げ等に関する請願

第一六二号、第二四四号、爆沈した大神丸の損害補償に関する請願

第一八六号、葉たばこ収納価格引上げ等に関する請願

審査報告書

総理府設置法の一部を改正する法律案

内閣委員長 松野鶴平殿 吉江 勝保

昭和三十五年十二月二十二日

**本調査** 総括の概要を以て、当委員会は第三十六回国会及び閉会中に、年末金税に関する件、昭和三十五年度の税収入見込に関する件、財政投融資に関する件、及び米ドル問題と国際收支等の諸問題について、政府当局より説明を聴取し質疑を行なつた。

第三十六回国会閉会中においては、本調査の一環として、最近発生した病院における労働争議に関する件、厚生省関係予算に関する件、助産婦対策に関する件、社会保険診療報酬に関する件、生活保護費及び療養所給食費に関する件、國立和歌山病院の閉鎖問題に関する件等について、政府當局から説明を聴取し質疑を行なつた。

租税及び金融等に関する調査（継続事件）  
右の件については、調査を終らなかつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。  
昭和三十五年十二月三日

第三十六回国会は、会期が短期間であつたので会期中に調査を行なうことができなかつた。閉会を以ては、委員会は閉会せず打合会を開会し、第十五回国際連合総会及び日韓関係等の最近の国際情勢に関する諸問題について、外務省当局から説明を聴取し調査を行なつてきたのであるが、未だ調査を終了するに至つていない。

に閑し、継続して調査を行なつた。  
また十月十二日の三党首立会演説公の時に生じた淺沼事件についても暫く調査を行なつて、これら人権問題に對し、法務大臣及び内閣秘書局長に対し、その諸対策について質し、これに検討を加えるとともに、なお一そうち実した総合的対策樹立のため慎重に調査を行なつてきただが、今期閉会中に調査を終了するに至らなかつた。

昭和十五年十一月三日

なお、各種調査資料の収集等をなつたのであるが、その対象が広範多岐にわたつており調査すべき事項が多いいため、調査を終了するに至らなかつた。

調査報告書  
教育、文化及び学術に関する調査  
(懸念事件)  
右の件については、調査を終らなくつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。  
昭和三十五年十二月三日

右の件については、調査を終らつた。よつて経過の概要を添えて報告する。

昭和三十五年十二月三日

参議院議長松野鶴平殿  
委員長 吉武 恵吉  
社会労働

意調査に努めたが、問題が広範多岐にわたるため、結論をうるに至らなかつた。

## 調査報告書 経済の自立と發展に關する調査 (継続事件) 右の件については、調査を終らなか つた。よつて経過の概要を添えて、

並びに電波に関する調査（継続事  
件）

第三十六回国会閉会中に於いては、本調査の一環として、最近発生した病院における労働争議に関する事件、福岡県田川郡豊州炭鉱坑内出水事件等について、政府当局から説明を聽取りし、質疑を行なつた。右の外、関係資料を収集する等鋭意調査に努めたが、問題が広範多岐にわたるため、結論をうるに至らなかつた。

本委員会においては、第三十六回  
国会開会中及びこれに続く閉会中  
「経済の自立と發展に關する調査」に  
関し、主として左の事項について政  
府関係者の出席を求めて質疑を行な  
う。資料を収集整備する等銳意調査  
を進めてきたが、調査の内容が広範  
多岐にわたつているため、結論を得  
るに至らなかつた。

調査項目

一、総合エネルギー対策に關する件

二、電氣料金問題に關する件

三、炭鉱災害に關する件

四、発電所ダム建設に伴う補償問題

本委員会は、第三十六回国会開会中並びに閉会中に於いて、郵政事業、電気通信事業、電気監理及び放送等につき鋭意調査を進めるところもに資料の収集をしてきたのであるが、本件はその対象が極めて広汎多く岐にわたつてゐるため結論を得るに至らなかつた。

農林水産政策に関する調査（継続事件）  
右の件については、調査を終らなか  
つた。よつて経過の概要を添えて  
報告する。  
昭和三十五年十二月三日

一、総合エネルギー対策に関する件  
二、電気料金問題に関する件  
三、炭鉱災害に関する件  
四、発電所ダム建設に伴う補償問題  
五、運輸事情等に関する調査（継続事  
件）  
右の件については、調査を終らなか  
つた。よつて経過の概要を添えて、  
報告する。

調査報告書  
建設事業並びに建設諸計画に関する調査結果事件  
右の件については、調査を終らなかつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。  
昭和三十年十二月三日  
参議院議長松野鶴平殿 建設委員長 横浦 鹿藏  
経過の概要  
本委員会においては、第三十六回国会開会中本件調査に關し、住宅対策委員会(著者題)の調査につき、住宅対策委員会(著者題)の調査につき、

農林水産政策に関する調査（続統事件）  
右の件については、調査を終らなかつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。  
昭和三十五年十二月三日

調査報告書（継続事件）  
運輸事情等に関する調査  
右の件については、調査を終らなかつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。  
昭和三十五年十二月三日  
運輸委員長 三木與吉郎  
参議院議長 松野鶴平殿

# 参議院議長松野鶴平殿

本委員会は、本調査に關し、第十六回国会開会中においては、酪農振興と学校給食、さんま漁と魚粕対策、韓國のり対策等の事項について、また閉会中においては、ぶどう糖工業の育成、米穀事情、海外酪農事情等の事項について、それぞれ政府当局から説明をきき、資料を収集する等調査に努めた。しかしながら本調査は、その対象が広済多岐にわたりたため結了するに至らなかつた。

経過の概要  
本委員会は、今国会閉会中において、日本国有鉄道の運営に関する件、自動車行政に関する件及び船舶に関する件等について、運輸省及び日本國有鐵道当局から説明を聴き資料の提出を求めて調査を行なつたが、未だこの調査を終了することができなかつた。

予算の執行状況に関する調査  
右の件については、調査を終らなか  
つた。よつて経過の概要を添えて、  
報告する。

昭和三十五年十二月三日

予算委員長 代理理事 館 哲二

参議院議長 松野鶴平殿

## 経過の概要

本委員会は、第三十六回国会開会中、表記の調査を行ない、且つ閉会後も継続調査を行なうことについて、衆議院議長の承認を得たが、その後衆議院が解散されたこと及び本件の対象が広範多岐にわたること等の事情により、調査を終了するに至らなかつた。

## 調査報告書

国家財政の經理及び国有財産の管理に関する調査(継続事件)右の件については、調査を終らなかつた。よつて経過の概要を添えて、報告する。

昭和三十五年十二月三日

決算委員長 佐藤 芳男

参議院議長 松野鶴平殿

## 経過の概要

本委員会は、第三十六回国会並びに同国会閉会中、文部省関係予算の支出に関する件について調査した。しかし、表記の件は、その対象範囲が広範多岐にわたるので調査を終了するに至らなかつた。

明治三十五年第三種郵便物認可

定価

一部  
(但し良質紙は二十円)  
五  
円  
(配送料共)

発行所

東京都新宿区市谷本村町一五  
大蔵省印刷局  
電話九段三三一五  
電報